

主な活動（居住支援や生活支援）実績

平成5年度・・・相談18名、居住支援11件（入居は9名、未入居は2名）

	要住宅確保要配慮者	相談者	転居又は住居探しの理由	身元保証など	主な居住支援や生活支援など
居住支援	身寄りがいない、生活保護、 70代男性	本人	家賃の支払いが厳しい	緊急連絡先	内覧同行、入居手続き同行、引越し手配、残置物の処分 ※入居後も声掛け（電話連絡）や訪問しての見守り
	精神障害、40歳女性	母親	暴言などが酷い兄から逃げるため ※他の居住支援法人では無理だった		内覧同行、入居手続き同行、引越し先のネットワーク設定やパソコン設定
	精神障害、生活保護、 40歳女性	福祉支援機関	家賃の支払いが厳しい		車椅子生活のため内覧や入居手続きや引越し手配などを代行する ※行政・医療・福祉のケア会議に参加する
	身寄りがいない、癌の持病、 70代男性	入院中の病院	退院後の余生は施設での生活を希望	身元保証人	施設の内覧や入居手続きの同行、持ち家の土地と建物や車の売却手続き ※施設入所後も月2回の買い出しや各種手続きの代行
	親族と絶縁、 70代の認知症男性	市役所	路上生活状態		一時避難中のため内覧や入居手続きなどを代行する ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を用意する ※親族の家に押し掛けたり警察署にて保護された時の身柄引受
	全身麻痺で電動車いす生活の 20代男性	本人	生き苦しい施設からの退去		車椅子生活のため内覧や入居手続きや引越し手配などを代行する
	精神障害、20代女性	相談員	親から自立をするため		内覧同行、入居手続き同行、引越しの手配、金銭や家電などの支援 ※入居後も相談員と連携しながら声掛け（電話やライン）しての見守り
	親と絶縁、生活困窮、 20代男性 (入居後に生活保護となる)	市役所	家賃滞納で強制退去させられる	緊急連絡先 連帯保証人	内覧同行、入居手続き同行、生活保護申請、引越し支援 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を準備する ※入居後も声掛け（電話やライン）や訪問しての見守り
	身寄りがいない、路上生活、 70歳男性	本人	どこの支援も断れ路頭に迷っている	緊急連絡先	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援、就労支援 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を用意する

平成6年度・・・相談32名、居住支援25件（入居は20名、未入居は5名）

要住宅確保要配慮者	相談者（相談先）	転居又は住居探しの理由	身元保証など	主な居住支援や生活支援など
精神障害、生活保護、 50代女性	知人	グループホームからの無断退去	緊急連絡先 金銭管理	内覧や入居手続きの代行、引越し支援、就労支援、金銭支援、携帯電話支援 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を用意する
身寄りがいない、精神障害、 刑務所出所者、60代女性 (入居後に生活保護となる)	定着支援機関	満期出所で住居がない	緊急連絡先	内覧や入居手続きの代行、引越し支援、金銭支援、携帯電話支援 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を準備する ※入居後も継続的に買い物同行などの生活支援をしている
親族と疎遠、刑務所出所者、 精神障害、40代男性 (入居後に生活保護となる)	本人	他県の刑務所を出所した後に地元で生活をしたい	緊急連絡先 連帯保証人	内覧同行、入居手続き同行、生活保護申請、引越し支援 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を用意する ※入居後も声掛け（電話やライン）や訪問しての見守り
精神障害、生活保護、 20代男性	福祉支援機関	入所期限が過ぎて施設を退去 ※他の居住支援法人では無理だった		内覧同行、入居手続き同行、生活保護の移管手続き
身寄りがいない、身体障害、 多重債務、60歳女性 (入居後に生活保護となる)	市役所	会社を解雇となり住むところがない	緊急連絡先	会社の寮の退去が1週間しかなく、この間に部屋確保と引越しをする ※家具や家電などをSNSにて最低限用意をし携帯電話の支援 ※生活保護の申請手続きや買い物や見守りの支援
親と疎遠、精神障害、 50代男性	福祉支援機関	住人とのトラブルで強制退去		内覧同行、入居手続き同行、引越し手配 ※入居後に疎遠だった母親からお礼の手紙が届く
家族と険悪、精神障害、 50代女性	他の居住支援法人	日常的に家族と喧嘩が絶えない		内覧同行、入居手続き同行、引越し手配 ※入居後も本人からのラインに対応して寄り添いを続ける
精神障害、生活保護、 50代男性	福祉支援機関	強制退去（建物取り壊し）		内覧同行、入居手続き同行 ※通所している福祉支援機関より講話の依頼を受ける
家族と険悪、知的障害、 20代男性（長男） (入居後に生活保護となる)	他の居住支援法人	家族が別々の生活をするため	緊急連絡先 連帯保証人	内覧同行、入居手続き同行、生活保護申請、引越し支援、残置物処分 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を準備する ※入居後も声掛け（電話やライン）や訪問しての見守り
親族と疎遠、知的障害、 50代女性（母親） (入居後に生活保護となる)	他の居住支援法人	家族が別々の生活をするため	緊急連絡先 連帯保証人	内覧同行、入居手続き同行、生活保護申請、引越し支援、残置物処分 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を用意する ※入居後も声掛け（電話やライン）や訪問しての見守り
家族と疎遠、精神障害、 生活保護、20代男性	本人	解雇され寮を退去するため		内覧同行、入居手続き同行、引越し手配 ※家具や家電などSNSにて最低限用意する
全身麻痺で電動車いす生活の 20代男性（2回目の依頼）	本人	介護が受けられる自治体への転居		車椅子生活のため内覧や入居手続きや引越し手配などを代行する

天涯孤独、知的障害、 20代男性	相談員	グループホームからの退去	緊急連絡先 金銭管理人	内覧同行、入居手続き同行、生活保護申請、引越し支援 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を用意する ※毎週生活を支給すると共に生活費の支援や見守りをする
家族と疎遠、精神障害、 40代女性	本人	借家での生活環境が悪い ※他の居住支援法人では無理だった	緊急連絡先	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援 ※家具や家電など最低限の家財を用意する ※入居後の水道トラブルなど対応して部屋替えの支援をする
身寄りがいない、知的障害、 生活保護、70歳男性	他の居住支援法人	家賃の支払いが苦しい	緊急連絡先 金銭管理人	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援、携帯電話の支援 ※行政や医療や福祉のケア会議に参加する ※複数ある支払いが解決するまで金銭管理を任される
身体障害、生活保護、 50代男性	市役所	家賃の支払いが苦しい		内覧同行、入居手続き同行、ペット（中型犬）可の物件
家族と疎遠、少年院を出所、 20代男性	本人	解雇され寮を退去するため	緊急連絡先	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援、就労支援 ※家具や家電など最低限の家財を用意する ※警察沙汰などの対応や身柄引受、金銭支援や生活支援（相談）など ※緊急時の対応をするため合鍵を預かる
身寄りがいない、身体障害、 50代男性 (入居後に生活保護となる)	本人	自宅が競売になったため		内覧同行、入居手続き同行、引越し手配、生活保護の申請 ※入居後も電話や訪問にて見守り
身寄りがいない、精神障害、 生活保護、40歳女性	福祉支援機関	家賃の支払いが苦しい	緊急連絡先 連帯保証人	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援、ペット（猫）可の物件 ※入居後も買い物の同行や金銭的な支援をする
家族と疎遠、精神障害、 身体障害、生活保護、 50代男性、元反社所属	本人	生活環境（老朽化）が悪い ※他の居住支援法人では無理だった		内覧同行、入居手続き同行、引越し支援、就労支援 ※家具や家電などの最低限の家財を用意する ※入居後も電話や訪問をしての見守り

会社設立後（平成6年12月2日～）・・・相談5名、居住支援5件（入居は2名、未入居は3名）、生活支援4件

要住宅確保要配慮者		相談者（相談先）	転居又は住居探しの理由	身元保証など	主な居住支援や生活支援など
居住支援	親と疎遠、多重債務、 40代女性（子供4人）	本人	逮捕されている夫から逃げるため		緊急的な家の用意、内覧同行、入居手続き同行、引越し支援 ※疎遠になっていた父親から感謝の電話がある ※児童相談センターと連携しながら支援をした
	強制処置入院中、 母親と険悪、 精神障害、 30代女性（子供1人）	入院先の相談員	住居がないと退院できないから ※他の居住支援法人では無理だった		入院中での外出をしながらの内覧同行、入居手続き同行、引っ越し支援、就労支援（ハローワーク同行、履歴書作成） ※入居後も保健所や児童支援所の担当者と連携・協力しながら支援をする
生活支援をした者（家族）		相談者（相談先）	生活支援をした内容		
生活支援	精神障害、生活保護、 50代男性、 高齢の母親と同居	ケースワーカー	高齢の母親の実家が浜松で、日頃から「死ぬ前にお墓参りがしたい」と話しており、そのなかで私の活動を知った息子のケースワーカーより相談があり、母親と息子を実家のお墓参りに連れて行ってあげた		
			DVDデッキが壊れたことから家電量販店まで息子の同行をして、新しいDVDデッキ購入の支援をした		
			大家と険悪であることから強風にて映り悪くなったテレビアンテナの改善依頼の連絡を代行して、早期にテレビアンテナの調整をしてもらった		
	家族と険悪、知的障害、 20代男性（長男） （入居後に生活保護となる）	支援機関	本人の金銭管理をしている社会福祉協議会の担当者より「薄いせんべい布団で寝ており、更に部屋が板間で寒いことからマットや新しい布団を購入して欲しい」と相談があり、本人と共にマットや布団を購入すると共に、私の事務所でストックしていた毛布なども無償提供した		
	本人	炊飯器が故障したため、本人より「中古でも良いので炊飯器を用意して欲しい」との依頼があり、SNSにて安価にて購入した炊飯器を用意して生活費を抑えることができた			
	本人	自分ではネット通販ができないことから、好きな俳優が出ているDVDを安価での購入するために私が代わりにネット注文をして喜んでもらった			

令和7年度（3月13日現在）・・・相談10名、居住支援7件（入居は4名、未入居は3名）、生活支援9件

要住宅確保要配慮者		相談者（相談先）	転居又は住居探しの理由	身元保証など	主な居住支援や生活支援など
居住支援	家族と疎遠、精神障害、身体障害、生活保護、60代女性	福祉支援機関	現在の住居の老朽化が激しい		内覧同行、入居手続き同行、引越し支援 ※家具や家電などSNSなどで最低限の家財を用意する ※入居後も各支援機関と連携しながら電話や訪問をしての見守り ※約7ヶ月をかけて入居の支援をすることができた ※老朽化が激しい実家の処分を依頼される（鍵の預かりなど）
	家族と疎遠、精神障害、身体障害、生活保護、50代女性	入所している施設	約4年の施設から一人暮らしをしたい ※他の居住支援法人では無理だった		内覧同行、入居手続き同行、引越し支援、相談員や病院などの手配 ※家具や家電などSNSなどで最低限の家財を用意する ※入居後も各支援機関と連携しながら電話や訪問をしての見守り ※約半年をかけて入居の支援をすることができた ※車いす生活のため通院や買い物などの同行支援をする ※緊急時の対応をするため合鍵を預かる
	40代女性（子供2人）	本人	夫との生活が耐えられないため		内覧同行、入居手続き同行、引越し支援 ※ 難病のお子さんを抱えながらの生活をする物件探しが厳しいなか、何度かの内覧を続けて入居することができた
	精神障害、生活保護、50代男性、前科多数	本人	前の住居を強制退去となったため		内覧同行、入居手続き同行、引越し支援 ※前の住居での揉めごとなどが度々あるなか、管理会社などに事情をしっかりと説明をして、賃貸物件に入居することができた
	生活保護の他国籍の母親と同居、知的障害、10代男性	支援機関	就職が決まったので、通勤が可能が住居を探すため	金銭管理	内覧同行、入居手続き同行、生活保護申請、引越し支援 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を用意する ※毎週生活を支給すると共に生活費の支援や見守りをする
生活支援をした者（家族）	相談者（相談先）	生活支援をした内容			
身寄りがない、知的障害、生活保護、70歳男性	訪問看護の代表者	※何度もスマートフォンを使えなくなったりするため、その度にショップにてSIM交換などするも効果はなく、最終的にはガラケーを用意して連絡の確保をしてあげた ※数か所の債務（支払い）があるが自分では金銭的な管理や運用ができず、社会福祉協議会に相談しても対応できないとのことであったので、私が金銭管理をすることとなった			
身寄りがない、精神障害、生活保護、30代男性	ヘルパーの担当者	転居するにも生活困窮のため冷蔵庫や布団などの大物を引越し業者に依頼することができず、また故障している洗濯機の廃棄処分にも手続きや搬送ができないことから、私の軽バンにて搬送や廃棄処分をすることにより費用を抑えることができた			

生活支援

家族と疎遠、精神障害、 身体障害、生活保護、 60代女性	本人	洗濯機の排水不調や水漏れがあり困っていると相談があり、洗濯機の排水点検と蛇口のアタッチメント交換により問題を解決する 電球が切れてしまったが股関節の障害があることから自ら交換はできないので私が交換をして解決する
家族と疎遠、精神障害、 身体障害、生活保護、 50代女性	本人	両足の麻痺で車椅子生活のため定期通院の同行や買い物などの支援をしている 転倒して動けなくなったとか携帯電話での連絡（ラインなど）がないなどの安否確認ができるように部屋のスペリアキーを預かりながらの見守りをしている
身寄りがいない、身体障害、 多重債務、60歳女性 (入居後に生活保護となる)	本人	両名とも身寄りが見守りなどのサービスを受けていないことから、室内での意識障害などによる安否確認や孤独死を防止するために部屋のスペースキーを預かりながらの見守りをしている
家族と疎遠、少年院を出所、 20代男性	本人	何らかの障がいなのか頻繁に部屋や車の鍵を紛失することから、本人より「部屋と車のスペースキーを預かって欲しい」との依頼により、部屋と車のスペースキーを預かっている
身寄りがいない、精神障害、 刑務所出所者、60代女性 (入居後に生活保護となる)	本人	B型事業所に通所しているが、身支度を整えるための姿鏡が欲しいのと、衣替えのための衣装ケースが欲しいとの相談により、SNSにて安価に購入することができた
家族と疎遠、精神障害、 身体障害、生活保護、 50代男性、元反社所属	本人	生活保護に依存したくなく何らかの仕事を探したり、買い物などの移動のために自転車が必要との相談を受けたことから、SNSにて無料の折り畳み自転車があったことから交渉をして譲り受けることができた
天涯孤独、知的障害、 20代男性	私の提案	天涯孤独で知的障害のため休日は部屋に閉じこもりがちで、そのため居住支援をしている家財がない女性のためにSNSにて購入した大型の冷蔵庫とタンスを運ぶために、搬送の手伝いを頼んだところ喜んで手伝ってもらい、人のために何かをやる喜びを学んでもらった